

ひろいしの里

二月号

第56号

2013年2月10日発行
(平成25年)

656-1333
洲本市五色町広石上113

グループホーム
ひろいしの里
TEL 0799・35・1201
FAX 0799・35・1201

節分



お正月を迎えたと思ったらのもつかの間早くも、節分・立春がやってきました。
一月は「行く」二月は「逃げる」三月は「去る」と言われるように、あつという間に月日が過ぎていきます。
ご利用者の方は、寒い時期の外出も控えホーム内での行事で楽しみを見つけていましたが、少しずつ暖かくなるにつれ、活動的になっていきます。「早く春がこないかな」と暖かな春の訪れを待つ楽しみを思い浮かべ、元気に過ごしていきたいと思えます。



くじけないで

ねえ 不幸だなんて 溜息をつかないで
陽射しやそよ風は えこひいきしない
夢は 平等に見られるのよ
私 辛いことがあったけれど
生きていて よかった
あなたも くじけないで 柴田 トヨ



聞いて 聴いて

職員の仕事ぶりに

職員
「どうしましたか」

利用者 職員を指差して
「ちゃんとお見とかなあかんやろ、仕事せえへん人には、給料払わん、ウロウロしてるあの人、クビや」

職員
「敵しいですね」

利用者
「そりやそうや。無駄な事したら、あきません。物とお金は大事やで」

勝てる物

利用者A
「もう年いったらあかんな。足も痛いし、しんどいし」

職員
「沢山の知恵と経験がありますよ」

利用者A
「姉ちゃんに勝てるのは年齢とシワの数だけや」



お知らせ

お茶会開催

日時：毎週日曜日 14時～

今年もひろいしの里ではお茶会を開催しております。地域の皆様やご家族様お友達等、皆様のお越しをお待ちしております。



地域交流セミナー開催

二月二日高田屋嘉兵衛公園・ウエルネスパーク五色に於いて『平成二四年度地域交流セミナー』が開催され、中井宏次様による「顔が笑う ところが笑う 脳が笑う」の講演がありました。
笑いをテーマに、ユーモアを混ぜた講演を受講し、笑いを忘れがちなこの頃ですが豊かな気持ちになりました。
地域の皆様をはじめ多くの方が参加され一六〇名の方が集まりました。
ひろいしの里の利用者も八名が参加され皆様「楽しかった、おもしろい話だった」と感想を言われ、お土産の赤飯にも満足されていました。



人形浄瑠璃



洋らんセンター

沢庵漬け・切り干し大根



立春と言えども、まだまだ寒い日々が続いています。春はもう少し先になりそうですね。
インフルエンザが猛威を振るっています。が、ひろいしの里では罹患者は出ていません。手洗い、うがいを励行して乗りきりたいと思います。

編集後記



知って得する

知っ得コーナー

一年の始まりは立春から！！ 二月三日 節分・二月四日 立春
旧暦では一年の始まりは立春からと考えられていたため、立春を基準に様々な決まりや節目の日が存在しています。

- 春 立春から立夏の前日までを言います。冬至と春分の中間に当たります。この頃、暖かい地方では梅の花が咲きます。
- 節分 立春の前日のことです。立春が正月なのに対して、大晦日の役割を持ち、一年間の厄払いのために豆まきを行います。
- 八十八夜 立春から数えて210日目のことです。この日に摘んだお茶の葉は霜がかぶらないため、高級な茶葉であると言われています。

